



# 八和田小だより

【学校教育目標】 『**◎**さしい子・**◎**かるまで学ぶ子・**◎**くましい子』

## 《お話朝会で宿題のことを話しました》

7月5日(火)に teams でお話朝会を行いました。その内容の一部を掲載しましたのでご覧ください。

プロ野球選手を引退したイチローさんが、ある会社の WEB 動画「おしえて！イチロー先生」で、「宿題がある意味」について語っています。それは次のとおりです。

イチローさんが中学生と一緒に給食を食べていた時に、一人の生徒から次のような質問を受けました。

イチローさん、「宿題がある意味って何だと思えますか？」

そして、イチローさんはこう言いました。

「僕の定義（宿題の考え）は、野球選手がトレーニングする感じかな」とし、「宿題ってやりたくないよね。中には勉強が大好きで、それをクリアしていくのが、気持ち良い人もいると思う。（みんなも）基本は嫌でしょ？ できればやりたくない」

と自身のことを振り返って話していました。しかし、イチローさんはこう続けています。

「**大人になると、やりたくないことをやらなきゃいけないのよ**」と苦笑し、「**（宿題は）その訓練と捉えることはできると思う。でも、本当にやりたくないことを『やらない』となったら、社会で生きていけないから。そのため（宿題を）訓練という捉え方は、僕は好きだね。やっぱり好きなことばかりやっていると、世の中ではなかなか、社会人になったら難しくなると思う**」

とイチローさんの考えを述べていました。

このような話をしました。そして、校長の考えは次のとおりです。

小学校での宿題の意味は、授業内容の定着をさせるために1番だと私は考えます。なので、復習が多くなると思いますが、高学年になると中学校に向けて予習を少しずつ取り入れていくとよいと思います。

また、宿題の提出の方法には、「いつまで」という期限を区切る場合もあります。これは、社会に出たときに締め切りを意識する習慣も身に付くのではないのでしょうか。（ちなみに、私たち社会人は、このような課題（宿題）を会社や上司から出されると思いますが）

そして、夏休みなどの長期休業中に出される宿題は、上記に加えて、計画性を身に付ける良い練習にもなります。

一方、ある A 選手は宿題について、次のような考えを SNS（ソーシャルネットサービス）に掲載していました。

「学校の宿題は嫌ならやらんでいいと思う。あのやってない奴があかんみたいな空気が辛すぎる。」

（原文のまま）

この掲載に対して、同じ競技の B 選手はこう反論しています。

「時と場合で宿題の必要性は全く違うからな。まず、好きで宿題をやる子供ってほぼいないと思う。一つだけ言えるのは、A 選手の発言力で子供たちは『A 選手がこう言ってるんだから、宿題はやらなくていいんだ』と飲み込む（信じる）子供が確実に増加するということ。それは非常に危険。」と掲載していました。

この後も A 選手と B 選手の議論は続きますが、その部分は省略させていただきます。

宿題についてはいろいろな考え方がありますが、保護者の皆様の考え方はいかがでしょうか？

終業式の時に話す内容の1つとして、次のことも伝えたいと思います。

夏休み最後の3日間で、たまった宿題をやることにならないよう計画的に取り組みましょう。

## 《小川町議会議員の方々による出前授業が実施されました》

7月6日（水）に6年生を対象として、小川町議会議員の方々による出前授業を行っていただきました。子供たちの質問では、「議会って何をするの」「どんな人がなれるの」などがあり、それらの質問に対して、町議会議員の方々丁寧に説明をしてくださいました。

議員さんから直接お話を伺える機会はあまりないので、貴重な時間だったと思います。

そして、10月18日（火）に予定されている子供議会に向けてがんばっていきたいと思います。



【八和田小学校で出前授業を行った4名の小川町議会議員の方々】

## 《4年生が社会科見学に行ってきました》

4年生が7月7日に社会科の関連で社会科見学に出かけました。吉見町にある中部環境センターと寄居町にある埼玉県立川の博物館に出かけました。

それぞれの設備の様子や仕組みについて担当者の方から案内をしていただき、身になる学習になりました。”百聞は一見にしかず”ですね。



## 《着衣泳を実施しています》

7月7日に5、6年生が7月8日に3、4年生が着衣泳を実施しました。各学年の発達段階にあわせて全校児童が着衣水泳を実施します。もしものとき、どのようにすればよいかについての学習です。

水中では、洋服を着たままだととても動きづらいことやペットボトルを使って体を浮かせることができること、近くの大人の人に助けを求めることなど、たくさんを学習しました。私は、みんなが上手に浮いていることにとても驚きました。

今回学習したことは、今年の夏休み中に使うことがないよう願っています。また、安全に過ごすためにも海や川へ行くときのルールを守り、お家の人と一緒に行ってほしいと思います。

